

エクサインターナショナル

バーチャルスタジオからライブ配信

リアルタイム合成を企業配信や音楽番組に活用

エクサインターナショナル（東京都港区）は、バーチャルスタジオをライブ配信環境と組み合わせ、一般企業やイベント会社に貸し出すサービスを開始。顧客層を広げながら順調に実績を重ねている。

同社営業部マネージャの中澤氏はこの取り組みについて、「当社のスタジオは主にテレビ番組の収録で運用されてきたが、2020年春から企業やイベントのライブ配信のニーズが高まっていくことから開始した」と話す。

同社のスタジオは、ブルーバック・グリーンバックにより、カメラと3DCGのバーチャルセットがリアルタイムに運動し、空間を自由に移動しながら撮影できる。実際のスタジオセットで、約2か月間に渡る顧客への説明やデモを経て、7月からは本格稼働を始めた。



バーチャルスタジオ

現在手掛けているのは、企業の新製品発表や報告会をはじめ、音楽などのエンターテインメントや、中澤氏はライブ配信業務について「イベントプロデューサーが顧客となるので、映像の技術面、演出面について相談を受けることが多い。これまでの経験や知識が活用できることが増えた。生配信なので失敗は許されず、難しいことは多いがやりがいがある」と話す。



中澤氏。モニターに映るのがバーチャルCGセット

年秋から月1回、YouTube LIVEで配信されている音楽番組『WONDER WHEEL』も、同社スタジオを利用している。「エンタテインメントの新たな配信のカタチをコンセプトとする同番組は、複数のゲストアーティストによるミニライブとトークをバーチャルスタジオで演出し、人気を得ている。映像は太陽企画が担当している。

顧客層を広げながら実績拡大

ショーンや多岐な質感、パースペクティブの番組、試写室、ライブ配信アプリ内、同社はライブ配信に対する企画など、有料コンテンツも揃っている。中澤氏は「コネクトが中継のスキルも必要とされるという。同社スタジオは、カメラ4式、スイッチャー（HDC-1500）やVTR（VTR-2000）やバーチャルセット（VTR-2000）など、照明を含めて放送用のスタンダードな機材を多く常設しており、使いやすさも特徴。出稼者のためにフォトリアルな映像をリアルタイム合成できるゲームエンジン「リアルエンジン」を導入し、対応できるCGの幅を広げた。



副調整室

同社は、中小規模の劇場に対して、チケット販売プラットフォームの構築から映像配信までのサービスを提供している。西美砂子社長は「昨年後半の約半年間、当社ではファンと劇団とのオンラインミーティングの支援などもしながら、コンテンツ配信のノウハウについて研究してきた。これにより、演劇とそれに伴うコンテンツの配信はファンが満足できるものであると同時に、事業としても収益化できるものである」と話す。



ギャラリー



控入室

中澤氏は同社スタジオについて「常設機材を使ってリアルタイム合成できる。コントロールパネルに着脱可能。最大16台のコントロールパネル接続可能。全クロスポイントブランキング切替。4/10/16分割マルチビューモニタリング出力。12G、3Gにカラーバー出力。AESにオーディオ出力装備。サルボ、テイク、クロスポイントインヒビット、ソース/デスト インヒビット、パネルロック。Webサーバー内蔵、ブラウザによる設定・制御・ステータス表示が可能。SNMPによるリモート監視・制御。プログラマブルなGPI/GPO機能装備。3つのEthernetポート装備。RS-232Cポートで他社コントロールパネル接続可。完全フロントメンテナンス方式。（特許第6636975号）全機種リダンダント電源標準装備。

NTTドコモは、Arcturus社の技術協力により、人や場所の3次元データを3D空間に再現した「ポリメトリックビデオ」を幅広いユーザーにストーリーング配信する技術を開発した。2月4〜7日に開催するオンラインイベント「ドコモオープンハウス2021」ではこの技術

NTTドコモ
ポリメトリック映像を配信
2月のオンラインイベントで

を活用し、360度自由視点で楽しめるポリメトリック映像を配信する。またArcturusの技術協力により、コンテンツの質を保ちながら配信し、視聴者と長尺コンテンツを再生する技術を開発。長尺で高品質なストーリーング配信をする。同時に、Arcturus

コンパクト ルーティングスイッチャ

Gen・元

12G-SDI・3G-SDI・AES/EBU

1616-12G-CP 1,250,000円 ・ 1616-3G-CP 1,150,000円 ・ 1616-AES-CP 950,000円



コントロールパネル着脱可能。最大16台のコントロールパネル接続可能。全クロスポイントブランキング切替。4/10/16分割マルチビューモニタリング出力。12G、3Gにカラーバー出力。AESにオーディオ出力装備。サルボ、テイク、クロスポイントインヒビット、ソース/デスト インヒビット、パネルロック。Webサーバー内蔵、ブラウザによる設定・制御・ステータス表示が可能。SNMPによるリモート監視・制御。プログラマブルなGPI/GPO機能装備。3つのEthernetポート装備。RS-232Cポートで他社コントロールパネル接続可。完全フロントメンテナンス方式。（特許第6636975号）全機種リダンダント電源標準装備。

リファレンス入力・全クロスブランキング切替。ラストメモリ機能。サルボ、テイク、クロスポイントインヒビット、ソース/デスト インヒビット、パネルロック。SNMPリモート監視・制御。プログラマブルGPI/GPO機能装備。リダンダント電源標準装備。



1616-12G-Plain 600,000円 ・ 1616-AES-Plain 450,000円



株式会社 コスミックエンジニアリング

〒191-0065

東京都日野市旭が丘3-2-11

tel 042-586-2933 (代表)

http://www.cosmic-eng.co.jp/

mail: c1000@cosmic-eng.co.jp